

2013年11月14日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報53号

コパカバーナ地区における邦人の路上強盗被害

●発生日時

11月13日（水）午後9時頃

●発生場所

コパカバーナ地区ノッサセニョーラ大通りとサーフェヘイラ通りの交差点付近

●概要

夕食後、被疑者が同僚4人とタクシーを拾おうと広い通りのノッサセニョーラ大通りまで徒歩で向かったところ、若い2人組が近寄り、マネーマネーと言いながら果物ナイフを突きだしてきました。被害者は財布を取り出したところ、財布を強奪し、中身（現金）のみ奪い逃走しました。

●状況

- ①被害者はホテルから必要な現金のみ持ち歩いており、手ぶらであった。
- ②ノッサセニョーラ大通りは比較的交通量も多く、当時は人通りも多かった。
- ③被害があった場所から20m先にはパトカーも停まっていた。

犯人も裸足や上着を着ていないような浮浪者ではなく、すこし小洒落た身なりであったとのこと。

人通り、交通量が多くとも、特に夜間、徒歩による行動は大変危険です。夕食、外出時でのタクシー移動はなるべくお店や外出先付近で拾うようにし、タクシーを拾う最中でも注意を払い、不審を感じたらすぐレストラン等建物に入れるような、回避できる場所で拾うようにしてください。

また、万一犯人に遭遇してしまっても逃げたり抵抗しないでその場合は犯人の要求に従うようにしてください。